

2020年10月14日

保護者の皆様へ

クアラルンプール日本人学校

校長 神田 哲

令和2年度 1学期学校教育アンケート集計結果と考察について

コロナ禍に伴い4月22日にオンライン学習がスタートし、分散登校、一斉登校へと対応して参りました。7月下旬1学期学校教育アンケートをGoogleフォームにて実施し、御協力いただきましたアンケートの集計及び結果の分析ができましたので、御報告いたします。

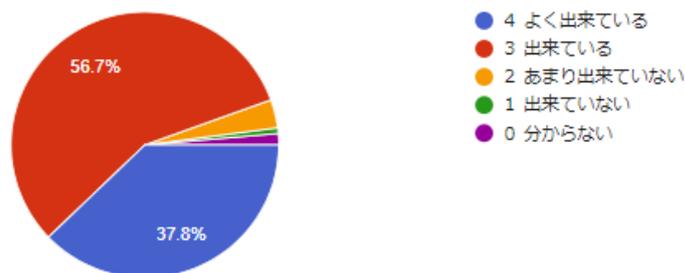
アンケートの全体回収率は、小学部98.6% 中学部94.2%で、保護者の皆様には、主にオンライン学習に関する評価をしていただきました。本年度は、9項目について5段階評価で実施しております。質問項目上部には各項目の肯定的評価【④よく出来ていた ③出来ていた】の合計%を表記しております。

今回の評価結果を真摯に受け止め、今後の学校経営並びに運営に活かして参ります。

4-1 小 94.5% 中 88.9%

4-1 本校は、教育方針や教育活動を学校だよりや学年・学級だより、ホームページ等で伝えている。

291件の回答



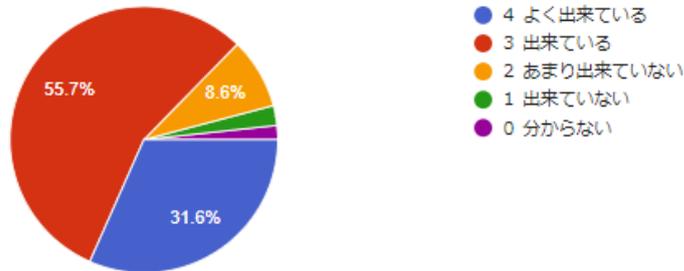
⇒全職員がどの様にオンライン学習コンテンツを作成しているのか、その様子を伝える事により、児童生徒に興味関心を高める目的で動画作成を行いました。

コロナ禍に伴う学校経営の方向性等については、今まで以上に保護者様に伝わるよう学校便り、PTA 代表委員会等の場を通じてお知らせさせていただきます。

4-2 小 87.3% 中 76.5%

4-2 本校は、子どもたちの様子について連絡帳や電話、学年メールアドレス等にて気軽に連絡を取りやすい。

291 件の回答



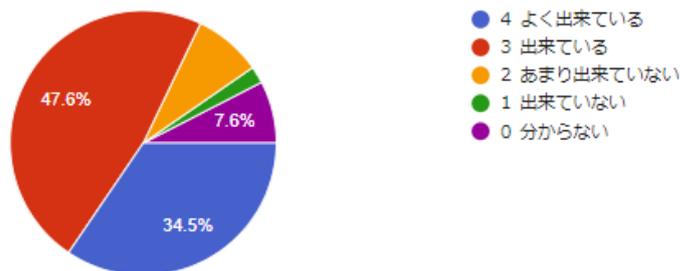
⇒連絡帳については児童間の接触の機会を少なくし、コロナ感染拡大防止のため廃止致します。また欠席連絡については昨年度より学校 HP から教職員に伝達する方法も提供しております。

*欠席連絡については、正確に教職員へ連絡が届いております。確認のため、当日中に電話連絡をさせていただきます。

4-3 小 82.1% 中 88.9%

4-3 本校は、ICT (iPad, Chromebook) を活用した教育実践が充実している。

290 件の回答

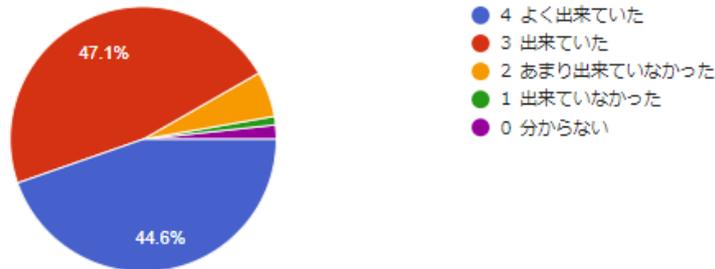


⇒Zoom 使用環境が整い次第オンラインによるリアルタイム授業を導入致しました。iPad Chromebook については、教材整備事業等を活用し、備品数を増やして参ります。ロックダウン中におけるオンライン学習では保護者様のサポート無くしては授業が成立しない状況でした。御協力ありがとうございました。昨年度までは主に小学部 5 年生～中学部 3 年で ICT 教育の充実を図って参りました。今後は、小学部 1 年～4 年生においても ICT スキル向上を目指した教育課程として参ります。

4-4 小 91.7% 中 81.5%

4-4 本校は、臨時休校中や分散登校中には、オンライン学習支援により、児童生徒が学習に向かうきっかけを作っていた。

289 件の回答

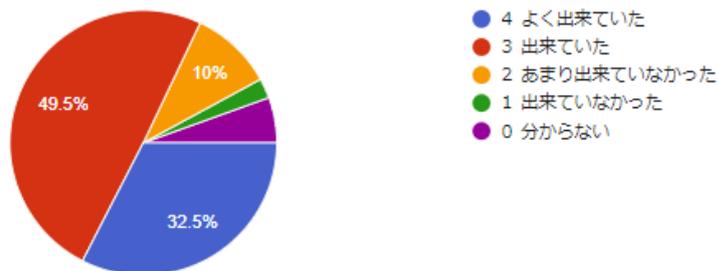


⇒教育省による SOP を遵守し、毎日の検温、ソーシャルディスタンス確保等コロナ感染拡大防止に努めています。また同時に、教育課程編成においても年度内に予定している当該学年指導内容において総合的な学習の国際交流等実施不可能な学習もございますが、それ以外の学習については、もれなく達成する計画で授業を編成しております

4-5 小 82.0% 中 75.1%

4-5 本校は、臨時休校中や分散登校中には、オンライン学習支援により、児童生徒に基礎基本となる学力が定着するよう努めていた。

289 件の回答

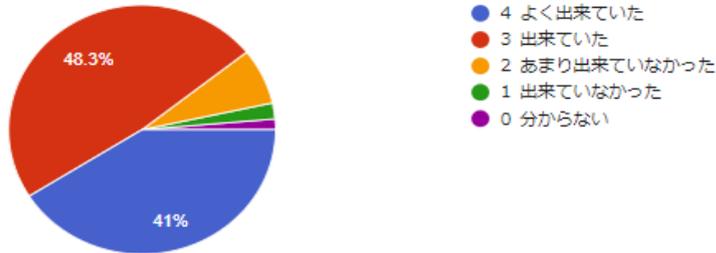


⇒オンライン学習コンテンツについては、内容の充実を図って参ります。言葉遣い、態度等は児童生徒、保護者様に真摯に向かう姿勢を大切にし、改めて参ります。オンライン学習時には、聞く・見る・読む活動と、書く・話す活動をバランス良く組み合わせる様に致します。

4-6 小 89.3% 中 83.9%

4-6 本校は、臨時休校中や分散登校中には、オンライン朝の会を実施することにより、教師と児童生徒間、児童生徒同士のコミュニケーションの場を設けることができていた。

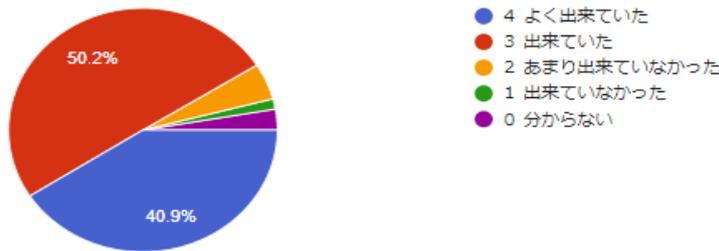
290 件の回答



4-7 小 91.1% 中 85.2%

4-7 本校は、臨時休校中や分散登校中には、オンライン児童朝会動画配信により、学校からの情報提供をし、また児童生徒の生活習慣を整えるよう努めていた。

291 件の回答

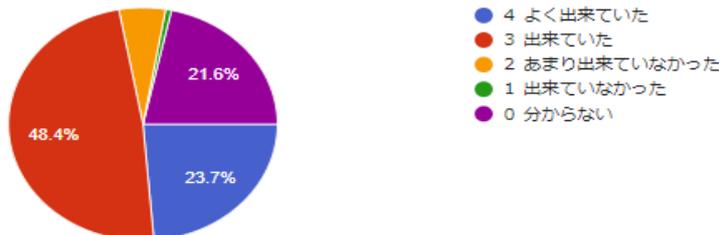


⇒長時間に及ぶオンライン学習は、児童生徒の健康にも影響を及ぼすことが指摘されています。学力定着と健康のバランスを考慮したオンライン学習について今後も改善を図って参ります。

4-8 小 82.0% 中 64.2%

4-8 本校は、臨時休校中や分散登校中には、オンライン保健室等により、子どもの思いや悩みを受け止め、適切に対応するよう努めていた。

287 件の回答

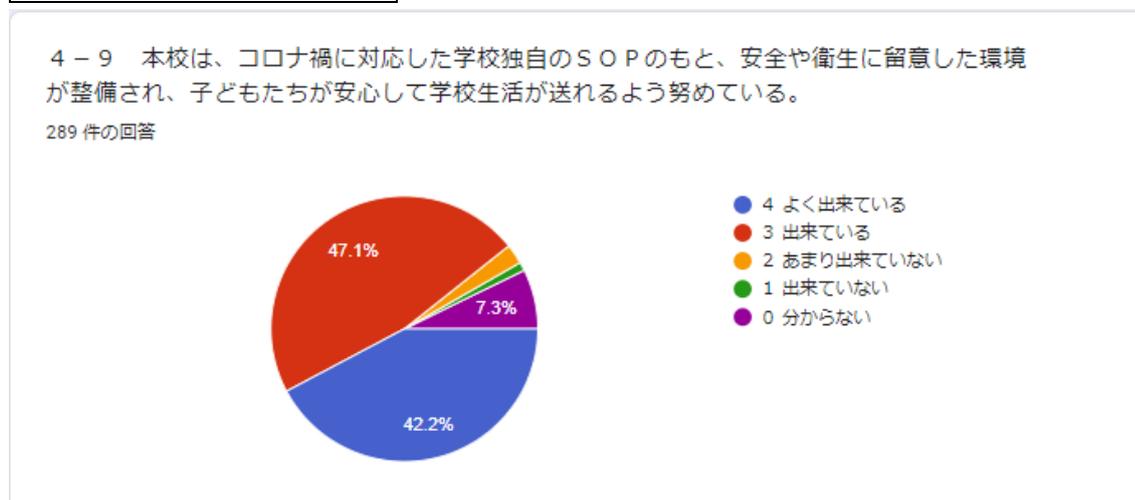


- | | | |
|----|-----------|------------------------------|
| 小2 | 2件 | コロナ感染に関する不安について |
| 小3 | 3件 | コロナ禍にともなう運動不足・体力低下及び健康維持について |
| 中3 | 1件 (4回相談) | コロナ禍にともなう体調不良について |

⇒特に低学年児童のコロナ禍によるストレスが多い傾向でした。中学部においては、1件の相談があり複数回の面談でした。昨年度までは毎週火曜日の午後、教育相談を実施していましたが、現在はSOPのため保護者様の来校が制限されております。そのため今後はオンライン（WhatsApp）による学校カウンセラーにて継続して実施対応させて頂く予定です。

児童生徒一人一人のケアについては、オンライン保健室を予約する児童生徒は少なかったものの、週3回の健康観察表の自由記述覧には、多くの子が「抱える思い」や生活の様子について打ち明けてくれました。特に気になる子については、学年の先生方と養護教諭で個別に対応致しました。思春期にあたる子どもたちの思いも引き出せるようなアプローチを今後も模索して参ります。

4-9 小 72.1% 中 87.7%



⇒マレーシア政府及び教育省（MOE）の通達に基づき、本校のSOPを作成し、ソーシャルディスタンス確保（買い弁、児童生徒の歩行順路、検温時の間隔）及び校内衛生管理（校内施設設備消毒、入校時における手指の消毒・除菌の励行）等を進めて参りました。今年12月31日まで活動制限令（MCO）が延長されているため、コロナ禍への対応を引き続き行って参ります。